

平成20年度 開かれた学校づくり全体構想

1. ねらい

「生徒は家庭・地域・学校の教育機能が相まって育つ」という根本理念のもとに、さまざまな地域の人達が関わる、豊かな教育活動を創造するため、保護者、地域の方々が広く参観、参加、参画できるものに学校経営や教育活動を改善する。

2. 方針

(ア) 「参観」から「参加」へ、そして「参画」へ

開かれた教育活動のコンセプトとして、まず来校を促し（参観）、外部の方々の教育活動への参加、理解と協力を深めた形での最終的な参画をめざす。活動のねらいやこれまでの実践の経過等を踏まえてすすめる。

(イ) 学校としての役割

学校は、当然生徒を育てる教育機能のセンターとしての役割を果たすものである。そのため、教務機能としての校内組織を整備し、当面は企画とコーディネーターの役割を果たすと共に、その進め方を考え改善していく。

(ウ) 学校評価と学校評議員について

経営全般についての学校評価を見据えながら、「開かれた学校づくり」としての核となる学校評議員に対しての説明を大事に行い、示唆をいただきながらその改善に資する。

(エ) 生涯学習のセンターとしての考え方

学校は、地域の方々への施設の開放、学習機会の提供等の役割を果たしながら、地域におけるあり方を模索していく必要がある。

(オ) 全体構想、年間推進計画を作成

別紙の形で作成し、計画的な推進に十分配慮する。

(カ) 校務分掌の検討

3. 重点内容

(ア) 関係各団体との懇談会の開催

情報の交流と共通理解を目的とする

① 教職員と各団体で ・ 民生委員連絡協議会 ・ 主任児童委員会

② 生徒と関係者で ・ ここあ活動推進連絡協議会等

※ できるだけ会に生徒参加の機会を設けるようにし、生徒のコミュニケーション能力や表現力、考え方など豊かなかかわりを育むようにする

(イ) 参観・参加・参画を意図した教育活動づくり

① 参観・参加の機会の拡大

・ 教育活動の開放： 授業公開週間 学校行事全般(合唱、七中祭、壮行式)

※ 開校以来、地域には特に指定せずに参観を受け入れてきたが、あまり浸透しなかった。

今年度は老人会等について案内を出したが、今年度の形をもとに計画し、開催曜日も配慮し、参加しやすい設定としたい。

② 参加・参画を意図した教育活動の工夫

・ 学習支援のあり方： 学習支援ボランティアの試行 心と命の学習(母親・父親としての参加など)

※ その他道徳、進路学習、「総合的な学習の時間」にも保護者を含んだボランティアの参

加を促すようにする。

4. 年間計画

月	学校行事等	教育活動	保護者・地域・学校評議員
4	入学式・始業式 生徒会説明会	校長講話（奉仕体験） ここあ活動スタート	入学式 PTA役員会 PTA総会（構想説明）
5	生徒会総会 家庭訪問（1年）	全校奉仕体験活動 花壇ボランティア（種まき）	主任児童委員会 ここあ活動連絡協議会 通学合宿検討 第1回学校評議員会（計画説明） 花壇ボランティア・PTA活動 全保護者挨拶運動
6	授業公開週間 学校評価① 壮行式	花壇ボランティア（水まき）	授業公開、壮行式参観 心といのち講師 通学合宿
7	合唱コンクール 家庭訪問	花壇ボランティア（除草）	合唱参観、参加
8			第2回学校評議員会（評価説明） 学校支援ボランティア
9	YCW 学年行事 壮行式 学校評価②		PTAサポーター 地域ボランティア 壮行式参観
10	終業式・始業式 体育祭		体育祭参観、参加
11	文化祭 計画指導訪問		第3回学校評議員会（参加と参画状況） ここあ活動連絡協議会 文化祭参観
12	生徒会総会 学校評価③	生徒会総会 活動のまとめと展望	心といのち講師 講演会参加
1		除雪ボランティア	
2	私立高入試		
3	学校評価④ 公立高入試 修了式 卒業式		PTA理事会

5. 構想図

